

秋田県の元気な地域の活動情報満載!!

# 元気ムラ通信 26号

あきた元気ムラ  
応援サイトは

元気ムラ で検索

- Twitter アカウント  
→@akitagenkimura
- facebook→「あきた元気ムラ」



元気ムラサイトを  
携帯電話・スマート  
フォンで見たい方は  
←こちらから!

「元気ムラ通信」は秋田県が運営する「秋田県のがんばる農山漁村集落応援サイト」  
(通称: 元気ムラ応援サイト)で紹介している地域活動を、より多くの皆様に紹介するために  
発行しております。

●発行日: 令和3(2021)年2月1日

元気ムラ  
サロン  
特集♪



今月もいい数字だなあ。  
散歩、マメにしてるから  
だね♪



## 人の繋がりが元気の源♪



作った料理を「おいしい」  
って食べてもらうのが、  
一番嬉しい♪

にかほ市琴浦地域は平成16(2004)年に自治会で福祉部を立ち上げました。サロンで行われる血圧測定は参加者の健康観察にもつながり、この他、講演や農産物の配布なども行われます。

由利本荘市坂之下地域のサロン。音楽の催しや減塩料理教室などを開催。住民の女性たちが手作り料理を昼食に持ち寄り、参加者の楽しみの一つにもなっています。

コロナ禍でも、地域のサロン活動は、人数を縮小し、アルコール消毒や飛沫対策などを行い、各地で再開しています。

健康体操、料理教室、講話会など、様々な企画が行われていますが、どのサロン会場でも「みんなと会って、おしゃべりをするのが楽しい」という参加者の方の声を聞きます。

高齢の方にとって、サロンは

何よりの楽しみの場で、生きがいになっています。

サロンの運営に欠かせないのが、住民スタッフの存在です。車を運転できない方の送迎や、昼食の準備、催し物の企画と大変ですが、「サロンに来た人が喜んでくれることが何よりも嬉しい」というスタッフの声からは、参加者と相互にやりがいや生きがいを共有しているように感じられます。

新型コロナウイルスの感染防止のため、分散しなければ人を集められない状況ですが、声をかけあい、一人ひとりのつながりを作っていくことが、これからの生活に必要なようになってくるように感じます。人の輪を広げながら活動していけば、地域に元気が生まれていくのではないのでしょうか。

地域の皆さんに  
聞きました！

## コロナに負けない！ 出来ることをやろう！



みんなで炭焼き♪

●白欠地域(鹿角市) 綱木作之丞さん  
白欠は17世帯、若い人は少ないですが、炭焼きをみんなでやっています。コロナで中断しているピザ焼き体験も、状況を見て、いつでも再開できるよう食材を確保しています。今年も皆で協力して健康で頑張りたいです。



自慢の鶴形そば♪

●鶴形地域(能代市) 渡辺和吉さん  
今年はクリーンアップや看板、羽州街道の整備と、分担しながら声をかけあって活動したいです。鶴形そば祭りを中断していますが、いつでも再挑戦できるよう、今は準備期間と思っていきたいです。



若者と地域活動♪

●馬場目杉沢地域(五城目町) 金澤幸則さん  
コロナで地域行事がほとんど中止となった1年でしたが、農家レストラン「清流の森」は順調に運営できました。秋田市の第一学院高等学校との交流も5年目になりました。若い人から力をもらって頑張りたいです。



自慢の花火♪

●余目地域(大仙市) 三浦正彦さん  
毎年4月に行う「さくら花火観賞会」を、昨年は中止しましたが、秋の収穫祭の時に花火を打ち上げたところ、気持ちが元気になり、住民にも好評でした。今年は、昨年休んだホテル観賞会などを再開できるよう頑張りたいと思います。



自主運営組織結成！

●金沢地域(横手市) 本間恒さん  
昨年、「金沢地区交流センター運営協議会」を立ち上げ、地域で必要な各種事業を住民主導で運営しています。安全安心、支え合い、ふれ合い、歴史の4部会が活動し、この冬も共助組織が雪下ろしを行っています。コロナや雪に負けず頑張ります！



女性が元気に活動！

●小野地域(湯沢市) 高嶋江美子さん  
地域の「かあちゃん」が集まり、野菜、漬物、手芸品などを持ち寄って「かあちゃん笑店」として月1回開催しています。コロナの影響で何もできない状態にせず、「やっぱり、かあちゃんは元気だ」と思ってもらえるよう頑張ります。

## コロナの退散を願い、 元気ムラの各地に伝わる 「無病息災」をご紹介♪

### ●南郷地域(横手市)



#### 百万遍念仏講

老若男女一緒に念仏を唱えながら数珠を回し、集落に災いが入らないよう祈願する行事で、厳冬期の1月に行っています。

### ●安全寺地域(男鹿市)



#### 護摩(ごま)餅

お堂で焚いたかがり火「柴灯(せど)」で鏡餅を真っ黒に焼きます。この餅は護摩餅と呼ばれ、無病息災のご利益があるとされています。

### ●中直根地域(由利本荘市)



#### オノ神焼き

稲藁を積み上げた「オノ神」に火をつけて作柄を占う行事で、オノ神の火で焼いた餅を食べると、1年間、風邪を引かないと言われています。

### ●横岡地域(にかほ市)



#### 上郷の小正月行事

男の子たちがサエの神小屋焼き、餅もらいなど、複数の行事をまとめて行います。無病息災、子孫繁栄、五穀豊穡と様々な願いを込めた行事です。

# 地域づくり推進課の活動報告

## コミュニティ生活圏形成事業の報告会を開催しています。



上浜地区(にかほ市)の報告会の様子

### ■コミュニティ生活圏とは

県では、人口減少や少子高齢化が進行する中、集落における日常生活に必要なサービス機能を維持・確保していくため、複数の集落からなる単位（コミュニティ生活圏）で課題解決を図ることを目指しています。

### ■市町村報告会

今年度は、6つのモデル地区において、将来人口のシミュレーション結果等を基に、住民の方々自らが地区の将来について考えるワークショップなどを開催しました。

このモデル地区の取組を広く紹介し、他の地域へ展開していくため、昨年12月から各市町で報告会を開催しています。

## コミュニティ生活圏形成事業の全県報告会を開催します

- 日時：3月10日(水) 13:00～
- 会場：秋田県庁第二庁舎8F(大会議室)

お問い合わせ…地域づくり推進課（電話 018-860-1215）

※新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる場合があります。

## 「関係人口」創出のための映像制作を行いました。



田沢地域(仙北市)の長いも収穫の撮影の様子

### ■関係人口とは

移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、「観光以上移住未満」の立場で地域活動に関わる人を「関係人口」と呼んでいます。

### ■映像制作中！

県では、元気ムラの関係人口創出のため、地域外の人を集落に招き、農作業や集落行事を一緒に行ってもらうことで、住民の皆さんと繋がりを持ってもらう予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため集落訪問は中止しました。そこで、昨年10月～11月にかけて、山田(大館市)、梅内(能代市)、三ツ方森(由利本荘市)、田沢(仙北市)の4地域で集落活動の撮影を行い、映像制作に取り組んでいます。

### ■オンライン交流会

この映像は2月20日(土)、集落の皆さんと首都圏等の参加者をオンラインでつなぐ交流会などで活用し、集落の活動をPRします！

## 現地トピックス

昨年12月14日(月)、大仙市南外の外小友(そとおとも)地区で、NPO法人南外さいかい市が移動販売車の運行を始めました。

買い物支援と高齢者世帯の見守りも兼ねた移動販売車で、国の補助を活用し導入しました。

山間部に家々が点在する地域を三つのルートに分け、週3回走ります。

「ヨーグルトなんて店に行かないで買えんから」と、ご高齢のおばあちゃん。買った物はスタッフに家の玄関まで運んでもらっていました。ありがたいですね。



保健師や看護師の資格を持つ住民の方が乗車して運行中♪

冬は外に出るの大変だべ。助かるよお

## 大仙市南外で移動販売スタート！

地域から  
元気を  
発信!!

# 地域からの メッセージNo.25

元気ムラの地域には「無病息災」を願う行事が多く伝わっています。

疫病を退け、住民の皆さんが普通の生活を送れるよう願うのは、今も昔も変わりません。

今回は福島地域の行事をご紹介します!



## 病焼き(やめやき)

県南の地域では、12月に厄払い行事として、焼き餅を焦がして川に流す「病焼き」の風習が伝わっています。

### ~焼き餅食べたら 「元気」が出てきたよ♪~

暮れの12月8日(火)、横手市福島地域の集落会館に住民の皆さんが集まり、「病焼き」が行われました。

令和2(2020)年は地域行事も開催できずにいたので、顔を合わせるのは皆さん、本当に久しぶりです。

マスクとビニール手袋をつけて焼き餅づくり。

「コロナでどこにも行けない、なんもない1年だったから、皆で集まれると思ったら楽しみです、昨夜(ゆうべ)寝られなかったよ」と話すお母さんの姿が印象に残ります。

福島地域の鈴木長悦さんは、「今年はサロンなど、人が集まる場を開催していかとても悩みました。14世帯と小さな集落ですが、地域みんなで協力していきたい」と、コロナ対策に気を遣いながらも、久しぶりに

会った仲間と焼き餅を美味しくおぼっていました。

コロナ禍のご時世だからこそ、人のつながりの大切さを感じた福島地域の「病焼き」でした。

ほかほかの焼き餅は  
全世界に配りました♪



焼き餅を食べる時は  
笑顔がひよっこり♪

## 元気ムラの味 けいらん

県内に広く目を向ければ、同じ名前でも、中身が異なったり、作る目的が異なったりする料理があって面白く感じます。受け継がれてきた地域の「味」。今後も大事にしていきたいですね。

三ツ矢沢地域(鹿角市)



鹿角市に伝わる精進料理。こしあん入りのお餅を「鶏卵(けいらん)」に見立て、すまし汁に浮かべます。

田沢地域(仙北市)



田沢地域では、桃の節句に、笹にのせた白いお餅を作ります。「けいらん」と呼ばれ、華やかな模様が施されているのが特徴です。

## 編集後記

大雪で始まった令和3年。普段は積雪が少ない秋田市も、一晩で積もった大雪に、家族みんなで雪寄せを行いました。ご近所の人と一緒に雪を寄せていると、自然と会話が生まれてきます。大変な作業も誰かと苦勞を分かち合うことで、気持ちがほんの少し楽になると感じた雪寄せでした。

元気ムラ通信のご感想・ご意見も  
お待ちしております!

【発行】秋田県 あきた未来創造部 地域づくり推進課(元気ムラ支援班)

●住所 / 〒010-8570 秋田県秋田市山王4丁目1-1 ●電話 / 018-860-1215 ●FAX / 018-860-3875 ●E-mail chiiki@pref.akita.lg.jp